



Rotary



東京八王子西
ロータリークラブ

Report

2021-22 No. 7 令和3年12月10日

●会長標語

会長 金子 裕二

みんなでロータリー

今週のプログラム

- 第2665回 (12/10)
- 会場 京王プラザホテル八王子

*卓話：八王子市医療保健部長

立花 等氏
テーマ「新型コロナウイルス感染症
対策地域医療体制整備チームの取り組み」

次回のプログラム

- 第2666回 (12/17)
- 会場 京王プラザホテル八王子

*東京八王子ビートレインズ近況報告
*会員卓話：いにしえスピーチ

Initiation Speech

渡辺範義会員

2021.11.26 (金)

Watanabe Noriyoshi
渡辺 範義

電機機械部品加工
有限会社正信工業 代表取締役
2020年12月入会 親睦・家族委員会



幼少期

1963年8月15日広島県呉市の出身です。三人兄弟の長男として生を受けました。広島県は牡蠣の養殖で有名なのはご存じかと思いますが、その中でも呉市、呉湾の牡蠣養殖は生産量が県内一番と聞いています。また、呉市は造船の町としても知られており、私の父親は造船関係で主に船の部品を作る小さな町工場を営んでおりました。当時、私が住んでいた

家は目の前が海だったので、よく魚釣りをして遊んでいました。魚釣りと言っても、竿は木の枝で針と糸は何故か近くの駄菓子屋さんで魚釣りセットなるものが売っており、子供のお小遣いで買える簡単なものでした。エサは家の前で干潮時に海岸へ下りてゴカイを取ります、そして近くに小さな桟橋があるのでそこへ行き近所の子とよく魚釣りをしていました。小さなハゼやひいらぎなどがよく釣れて、たまに小さなカレイなども釣れていました。子供なので色々な遊びをしていましたが、なぜか魚釣りが一番楽しかったと記憶しております。簡単ではあったものの自分が手作りをした道具で魚が釣れるという達成感があつたのかもしれないですね。

夏休みになると自転車で行くの海水浴場へ毎日のように行っていました。私の場合は海水浴場の砂浜で遊ぶのではなく、砂浜の反対側というか堤防を挟んで隣が入り江になっているのですが、その入り江に行つて素潜りをしていました。モリで魚を取ったり、ウニやサザエも取れたりました。よく飽きもせず毎日行つたと思うほどです。それから遊びではなく違う楽しみがありました。

小学校の高学年の頃には興味釣りが野球に変わります。家の前では釣り竿ではなくバットを持ち海に向かって小石を打ち飛ばして遠くまで飛ばす競争なんてことをやっておりました。石を打つのでバットはボロボロになってしまうのですがね。野球は見るのも好きでプロ野球は土地がら広島カープのファンでした。今でもカープファンなのですが、私が小学校6年生の時、広島カープは赤ヘル軍団へと変貌し、そしてその年に念願の初優勝をします。広島市内で優勝パレードが行われるということで私は電車に乗りパレードを見に行きました。パレードはすごい人と盛り上がりで、そして驚いたのが町中どこへ行つても食べ物、飲み物がたたり。おまけにお土産までもらつたりして、もうお祭り騒ぎで私も少々興奮気味だったのを思い出します。

その年の瀬に、我が家の生活は一変します。父親の会社が倒産しました。父親は夜逃げ同然で知り合いを頼り東京へ行きます。母親も遅れて東京へ行きました。残された我々兄弟は近くに住んでいた祖母に預けられ、ほどなくして小学校を卒業し、

学生時代

中学生になりました。中学では野球部に入る予定でしたが、仲の良い友人の強い誘いにおかれ、バレーボール部へ入部します。ここから高校を卒業するまでバレーボールを続けることになりました。そして父親の会社倒産から2年の月日が経ったところ、東京での生活が安定したとのこと

で中学2年生の12月に、われわれ兄弟も東京へやってきました。当時、父親が勤めていた会社の社宅へ引越越しです。新しくキレイな社宅だったので、そこで衝撃の体験をします。トイレに入るとそこには見たことのない便器がありました。今では当たり前前の洋式トイレですが、田舎者の私には使い方が分からず便座の上に乗れ、しゃがみ、何とも安定感のないスタイルで用を足すというおバカな子でした、今でも強烈に覚えています。

そして転校して来たのは府中市立第二中学校、転校初日に風呂敷に上履きを包み小脇に抱え登校したのですが、風呂敷を小脇に抱えて登校する生徒なんて物珍しく映ったのか、初日から変な注目を浴びてしまいました。私は広島弁がなかなか抜けず同級生にいじられますが、それが良かったのか馴染むのも早かったですし友達も出来ました。そして活動期間は短かったの

ですがバレー部に入部しました。東京へ来てからの中学時代は1年間でしたのであつという間に過ぎた感じですが。

高校は新宿にあります私立保善高等学校へ入学、スポーツの盛んな男子校で、ラグビー部、陸上部は全国レベルで、私はバレー部へ入部。バレー部は全国レベルまでとは行きませんでした。そこそこの成績でした。この学校はどの部活も練習が厳しく、お休みもほとんど無かったように思います。バレー部も同じで、入部時20数名いた部員が引退時には自分を含め6名になっていました。高校時代は部活に明け暮れる毎日でした。部活が終わる卒業後の進路については迷い悩みました。進学も出来たのでしようが、決して裕福な家庭ではありませんでしたし、何を学びたいか、目指したいかが自分の中に定まったものがありませんでしたので、社会人として学んでいく就職の道を選びました。

順調な 社会人生活

就職先は、理化学機械メーカーで、配属先は製造部、与えられた仕事は部品の検査業務で、ほぼ同じ仕事の繰り返しですが2年近く続いていて、いい加減さかりかけていたところに、営業部の

部長が「渡辺は営業の方が向いている、営業部へ来い」と声を掛けてくれました。新たに営業マンとして仕事を始めるのですが、不安をよそに自分でも驚くほど営業の仕事は肌に合っており、順調な毎日でした。当時の部長には新たな自分を見出してくれて今でも感謝しております。ほどなくして時代はバブルへ突入します、仕事上でバブルの恩恵を受けたという実感があまりないのですが、それでも一度もやめたことのないゴルフに何度か付き合わされました。これもバブルの恩恵なのでしょう。バブル崩壊後も特に影響を受けることもなく仕事は順調でした。

父の会社を引継ぎ22年

バブル期のさなか、私の父親は中古の機械を購入し、独立し、商売を始めていました。過去に倒産した無念を晴らしたかったのでしょうか、当時と同じ社名をつけておりました。父なりにコツコツと働き、バブルの終末ごろには従業員3名を抱える会社となっておりました。このころに父親から私に引き継いでくれなしかと頼まれます、安定した仕事から町工場のオヤジになるのは抵抗があり、悩みましたが、15年勤めた会社を退職し、物作り

八王子市を通じて市内フードバンク3団体に 各10万円相当の食料品の寄付

2021.11.16

寄付先の団体はフードバンク八王子、フードバンク八王子えがお、フードバンクTAMA。



の好きな父親の後を引き継ぐことを決心しました。それから早いもので引き継いでから22年が経ち、小さいながら新たな業務を加え今は社員20名弱の会社となりました。簡単に会社の説明をさせていただきます。

有限会社 正信工業

八王子市川町に工場があり、事業内容は金属の切削

加工の製造事業部、自動車メーカーの車の生産ラインをメインに設備、装置、治工具等の設計、製作、現地現場の据え付けを行うプラント事業部の2部署を設けております。現状わが社はコロナの影響により厳しい状況ではありますが引き続き当初の初心を忘れず、小さな町工場の特徴を生かしたモノづくりで励んで参りたいと思っております。

例会報告

第2663回 ● 2021・11・26 (金)

◇ 司会 岸田会場監督補佐



岸田会場監督補佐
司会

◇ 開会点鐘 金子裕二会長

◇ Rソング 手に手つないで

◇ お客様のご紹介 金子会長

八王子消防少年団

団長 坂本隆宏様

◇ 食事と交歓 和食

◇ 出席報告 山田出席委員長



出席報告
山田出席委員長

会員108名中56名出席。
出席率56・57%。前々回11月12日の出席率70・71%を82・83%に修正します。

◇ ニコニコ発表

久保英生財務委員長



ニコニコ発表
久保財務委員長

◇ 会長挨拶 金子裕二会長

*先日の読売新聞に人工衛星に関する記事が載っていました。探查機を打ち上げて小惑星等に体当たりさせて、小惑星が地球に落ちてこないように軌道を変える実験をするそうです。動いている物に飛ばして行つて、果たして当たるんだらうか、と不思議です。*実際にロシアでは老朽化した衛星に命中して試験は成功したということです。複雑な世界になっていることを実感しました。



会長挨拶
金子裕二会長

◇ 幹事報告 三村裕介幹事



幹事報告
三村裕介幹事

*12/3(金)の年次総会は、持ち回り理事会の審議結果に従い12/10(金)に変更になりました。

*地区大会のご案内をお送りするのでご覧ください。

*フードバンクへの寄付贈呈式の記事がタウンニュース12/2号に掲載されますのでご覧ください。

*本日、12月の八王子5クラブの例会予定表とウィークリーをポスティングしました。

◇ 助成金贈呈

八王子消防少年団
団長 坂本隆宏様



八王子消防少年団
団長 坂本隆宏様

◇ ポールハリスフェロー寄付感謝状贈呈

金子裕二会長、石森浩元会員、大田吉彦会員、関和之会員、蔵本健会員、小林潔正会員、岸田功典会員



◇ スピーカー紹介
草間 剛会員



スピーカー紹介
草間 剛会員

スピーカー 渡辺範義会員

テーマ 「イニシエーション・スピーチ」

◇ 閉会点鐘 金子裕二会長

十二月三祝 師走 (しわざ)

誕生花 カトレアア ストレチア

会員誕生祝

大田 吉彦 86回

森 明 84回

田辺隆一郎 81回

檜崎 博 77回

淵上 安 67回

笠井 豊 58回

高橋 光康 53回

平沼 北斗 52回

城所 敬子様

山田 美代様

榊田和加子様

伊藤 彩子様

池田あゆみ様

笠井 和美様

立花 章子様

山本 淳子様

船江 綾子様

船江 栄次 31回

八木 知祥 27回

北沢 誠一 22回

小林 秀司 7回

結婚記念祝

船江 栄次 31回

八木 知祥 27回

北沢 誠一 22回

小林 秀司 7回

(順不同 会員敬称略)

卓話 「新常態時代を切り拓く警視庁の展望」

2021年12月3日



高尾警察署 署長 古田淳史 氏

治安の現状

スライドの八つのグラフはさまざまな犯罪の各月の認知件数を、コロナ前である令和2年とコロナ禍である令和2年で比較したものです。万引き、特殊詐欺の認知件数、交通事故の発生件数は減少していますが、来日外国人犯罪、薬物事犯の検挙件数、児童虐待通告件数、高齢者保護件数は増加しています。これは万引き、特殊詐欺、交通事故の減少は、出歩く機会が減ったため、来日外国人の犯罪はコロナ禍前に入国していた外国人がコロナ禍の為に仕事を失うなどして悪事に手を染めたため、薬物事案検挙件数の増加は、コロナ禍で目標や活動の場を失った若者が、薬物に手を染めたため、児童や高齢者に対す

る虐待の増加は、コロナ禍で家庭内こもりがちになったストレスが、弱い対象者に向けられたためではないかと私は考えております。また、下の2つのグラフは、110番通報の中にコロナがらみのものがどのくらいあったかというグラフとコロナ関連のサーバー犯罪の種類を示したものになります。この2つのグラフを見て頂くと、コロナ禍という特殊な現状下で発生したトラブルとコロナ禍を悪用して一儲けしてやろうとする輩の暗躍の二つがあることがお分かりいただけると思います。特に、このコロナ禍を利用した暗躍に関しては、皆さまご存じのとおり、「より早くワクチンを接種するためには予約金がある」、「従業員全員がワクチン接種をした飲食店には還付金がある」といった人の善意や弱みに付け込む詐欺等が今後も続くことが予想されます。

治安への影響が懸念される社会の変容

コロナ禍で社会がどう変化し、それが治安に悪影響を与えるかについてですが、スライドの左上の「経済状況悪化による企業の倒産や失業者の増加」は治安悪化に直結します。それ以外に自殺者の増加や失業による困窮した外国人の不良化という状況も治安に影響があるでしょう。次に、「非接触による業務形態の浸透」ですが、コロナ禍で非接触が推奨されキャッシュレス決済やネットショッピング等の機会が増加し、これを巡る「品物が届かない」、「違う品物が送られてきた」といったトラブルが増加すると予想されます。「サイバー空間と実空間の一体化の更なる進展」ですが、コロナ禍でオンライン会議の利用の増加やテレワークの導入が加速しました。慣れないテレワークやオンライン会議のサイバー空間において、悪意をもった輩が不正アクセスを行い、個人情報や企業の情報を抜き取るという事案が増加しています。さらに高齢者のインターネットやスマホ等の使用が非常に増えています。インターネットの利用率をご覧ください。これはコロナ禍前のものですが、60歳代から80歳代の伸び率が高いということがお分かりになると思います。しかし、セキュリティに配慮しない高齢者の方が大量にサイバー空間にデビューすれば、それを狙う輩が、「サイトの未払金があります」、「コンビニでカードを購入して番号を教えてください」、「3億円当

り困窮した外国人の不良化という状況も治安に影響があるでしょう。次に、「非接触による業務形態の浸透」ですが、コロナ禍で非接触が推奨されキャッシュレス決済やネットショッピング等の機会が増加し、これを巡る「品物が届かない」、「違う品物が送られてきた」といったトラブルが増加すると予想されます。「サイバー空間と実空間の一体化の更なる進展」ですが、コロナ禍でオンライン会議の利用の増加やテレワークの導入が加速しました。慣れないテレワークやオンライン会議のサイバー空間において、悪意をもった輩が不正アクセスを行い、個人情報や企業の情報を抜き取るという事案が増加しています。さらに高齢者のインターネットやスマホ等の使用が非常に増えています。インターネットの利用率をご覧ください。これはコロナ禍前のものですが、60歳代から80歳代の伸び率が高いということがお分かりになると思います。しかし、セキュリティに配慮しない高齢者の方が大量にサイバー空間にデビューすれば、それを狙う輩が、「サイトの未払金があります」、「コンビニでカードを購入して番号を教えてください」、「3億円当

時代の要請に応えるべき姿を目指す

まず、新常態時代に相応しい現場活動です。これまでの活動を見直し、「密閉」「密集」「密接」の回避や、対面を踏まえた上で、都民の皆さまとどのような接点に接していくかという問題です。これについては、既に実行に移しているものもありますが、コロナ禍では交通安全活動や防犯活動を実施するにあたり、3密を避けるため大量集客型のイベントではなく、ネットやケーブルテレビを利用したイベント動画の配信、オンラインや学校放送による防犯講話や交通安全講話などの新しい方法が採用されて

います。今後は非接触型の方が主流になり、非接触型と大量集客型が併用されるようになるかもしれません。また、パトロールや巡回連絡等の地域警察活動、事情聴取や現場検証等の各種捜査活動、警備活動等、現状では面と向かっているのが当たり前というような活動がオンライン等で合理的に実施できないかと考えていく必要性があります。

次に、社会情勢に順応するしなやかな組織への対応です。変化する社会情勢に現在の限られた警察署職員人員で対応するには業務の合理化を進めていかななくてはなりません。「はんこレス」「デジタル決裁」「リモート報告」等の推進が必要となります。皆さま方は「まだ、そんなこともやっていなかったの?」と思われるかもしれませんが、警察でも以前から推進はしていましたが、なかなか全体には浸透せず、温度差があったのも事実です。しかし、コロナ禍での政府の方針もあり警察でも一気に加速しています。

もう一点は、今後、コロナや様々な事象が発生して警察職員多数が勤務できなくなった場合でも、いかに警察書の業務が停滞しないかという問題です。スムーズに新しいメンバーが投入され、警察署の機能に影響

がない地域の安全を守り続けなければならないかもしれません。今回のコロナ禍でも警察署員に感染者が発生して警視庁本部の応援を得るといふ場面はよくありました。警視庁では更に上を目指し、もっと早く、もっと効率的に警察署の業務を本部員に引き継ぐ仕組みを検討しているところであります。

次に人材の育成です。警視庁では、まだまだデジタル、サイバー部門の人材が十分とはいえません。これを補うために、警視庁職員の全体のサイバー関連知識の底上げ、採用した警察職員から選抜したサイバーのプロの育成強化、専門知識を有する者の採用強化といったような施策が必要となっております。

次に先端技術の活用です。まず、ビッグデータの連携です。警察は膨大な個人情報を持っていて、無論、警察職員がこれを悪用することや外部に漏れることはあってはならないことです。しかし、限られた人員で最大の成果を得て治安を維持するという目標を完遂するためには、このビッグデータを最大限に活用することが必要不可欠です。その為には、まず複数あるビッグデータの連携です。これは現時点で連携しているものもありますが、今後さらに進めていく必要があります。

次にAIの活用です。当然、警察職員がデータを見たうえで、経験や知識に基づいて判断するということは重要です。しかし、そのデータがあまりにも膨大であったり、複雑であったりした場合、時間的にも人員的にも限界があります。われわれ人間を支援してもらうAIの活用が今後益々重要になってくるものと思います。その他、リモートセンシングや現場活動をサポートする機材をどんどん高度化していくことも必要になってきます。

最後に、デジタルトランスフォーメーションです。役所仕事は縦割りになり、自分たちの情報を自分たちのシマだけに抱え込みがちです。警察はその傾向が強いかもしれません。これからは、先端技術で得た情報や予想等を警察組織全体で全部門横断的に保有し、あらゆる現場の警察活動に役立て、その現場で得た情報をデータとして蓄積し、分析し、または現場に活かすという航巡サークルを作ることが絶対に必要なようになってきます。

時代の一步先を見据え先手の対策を打つ

ここでも4項目に分けて説明します。まず、新たな治安課題への対応です。これまでの犯罪抑止総合対策等を着実に進めつつ、「新しい生活様式」の定着

による新たな治安課題等にも的確に対処し、先手の治安対策を進めていくという問題です。新たな治安対策の主なものとして、テロ対策があります。今や日本のどこでテロが発生してもおかしくありません。コロナ禍等、今後の世界情勢によつては、テロの規模や対応が大きく変わる可能性があります。また、交通情勢の変化に対応した交通対策として、コロナ禍で電車通勤を避けたいという人が増え、自転車通勤をしたり、バイクの免許をとって購入する人も増加したそうです。また、Uber Eatsに代表される宅配も増加しました。当然、道路交通も環境が変化します。そう遠くない未来に、自動運転が実用化されるということにもなるでしょう。

今後あらたなモビリティ等の普及にも対応が必要となってきます。次に、相手の特性に配慮した情報発信の推進です。高齢者や外国人を犯罪の被害者にしないうように、犯罪に関与しないように、それぞれの特性に配慮し、今まで以上に工夫を凝らして効果的な情報発信をしていかなければなりません。サイバー空間の利用に伴い、さまざまな脅威があることも事実です。言葉巧みに誘導してお金を振り込ませるような詐欺、サイバー、PCにウ

イルスを感染させて誤作動を起こしたり、情報を抜き取るうとしたり、様々な攻撃があります。このようなインターネット上の脅威に適切に対処するためには、まず身内の警察官の能力の向上をさせるための教育に力を入れるとともに、部門を超えてサイバー空間の治安を守るような横断的な組織を創るなどをしていきます。もう一つは、皆さ

まがサイバー空間での被害に合わないようするための施策です。サイバー攻撃はいわゆる大企業だけが対象になるのではありません。それ以外の企業のサイバーやH/Pが改ざんされたり、情報が抜き取られたりという例もたくさんあります。警視庁では、職員やセキュリティの専門家から官公庁や企業の皆さまに情報提供をし、被害防止の対策について講演をすることにより、皆さまの被害防止対策の向上を図っています。

3つ目はテレワークです。警視庁では働き方改革の環として、テレワーク等を模索してきましたが、コロナ禍でこの動きが一気に加速致しました。感染拡大防止を踏まえた柔軟な働き方を進めることにより、ワーク・ライフ・バランスを推進しています。

4つ目はスリム化です。手続きのオンライン化を前提とした、はんこレス、ペーパーレス等を推

進して業務効率化により生じた警察力を治安課題に向けるという、ごく当たり前のことです。ただ、行政手続きや都民向けサービスなどのオンライン化は、皆さまにおおに関係があるところですので。皆さまも運転免許関係、車庫証明、道路使用、物をなくしたという届出をだすために高尾署等の警察署にいらつやつたこともあると思います。これらの届出の全て、または一部がスマホやPCで済むのであれば、皆さまの貴重な時間を割かなくても済むことになりま

す。これらの点に関しては、警察庁や警視庁本部がすでに進めているものもありますが、地域の皆さまの利便性向上のために更なる努力を続けていきます。

中略

コロナ禍を機会として、警視庁は迅速に変わろうとしていることは間違いありません。コロナ禍は社会に大きな影響を与え、さまざまな生活様式が変化しました。今後も人間の生活様式は変化し続けるでしょう。当然、犯罪や災害等も変化していきます。警視庁はこれに遅れることがないように、進化し続けていかなければなりません。さまざまな提案や要望をお聞かせいただき、民間のやり方や考え方もご指導頂けるようお願い申し上げます。

例会報告

第2664回(2021.12.3(金))

◇司会 加藤直也会場監督補佐



司会 / 加藤会場監督補佐

◇開会点鐘 金子裕二会長

◇君が代斉唱

◇Rソング 奉仕の理想

◇お客様のご紹介 金子大会長

高尾警察署署長 古田淳史様

◇食事と交歓 洋食

◇出席報告 西川誠治出席委員



出席報告 / 西川出席委員

会員108名中71名出席。

出席率71・72%。前々回11月

19日の出席率68・69%を

86・87%に修正します。

◇ニコニコ発表

坂下幸夫財務委員



ニコニコ発表 / 坂下財務委員

◇会長挨拶 金子裕二会長



会長挨拶 / 金子裕二会長

*昨日の夜から朝にかけて地震

があり、大きな揺れを感じました。今朝NHKを見てましたら、せつかく宝塚出身の真矢みきさんが出てるのに地震に関する情報に時間が割かれていて、仕方がないですがちようと残念に思いました。真矢みきさんと言えば、この夏の東京オリンピックの開会式の時に見た、大工の棟梁の出で立ちでの颯爽としたパフォーマンスが印象的でした。

*このところ、地震が頻発しています。八王子は盤石な土地ですが、皆様どうぞ呉々もお気を付けてください。
◇幹事報告 三村裕介幹事



幹事報告 / 三村裕介幹事

*本日の理事会で2022年23年度の理事・役員が承認されました。なお、年次総会は来週12/10(金)の例会後に開催いたしますので、ご予約のほどお願いいたします。

*12/12(日)三浦ガバナリーご参加のチャリティーキッズフェスタが赤坂にて開催されます。現在金子会長を含め7名参加予定ですが、参加していただけの方を募集しておりますので宜しくお願いいたします。

*本日のポスティングは地区大会のリーフレットと、ガバナリー月信12月号です。

◇委員会報告

山口 覚職業奉仕委員長

◇三祝(敬称略)

誕生祝

樫崎 博(喜寿)・森 明・田辺隆一郎・高橋光康・平沼北斗・笠井 豊・大田吉彦・瀨上 安

◇三祝(敬称略)

誕生祝

城所敬子様・山田美代様

榊田和加子様・伊藤彩子様

池田あゆみ様・笠井和美様

立花章子様・山本淳子様

船江綾子様

結婚記念祝

北沢誠一・船江栄次・八木知祥・小林秀司

◇スピーカー紹介

船江栄次プログラム委員長

スピーカー 高尾警察署署長 古田淳史氏

テーマ「新常态時代を切り拓く警視庁の展望」

ニコニコボックス

2021.11.26(金)

◇金子会長・渡辺会員のイニシエーションスピーチ楽しみにしています。

◇三村幹事・渡辺会員イニシエーション宜しくお願い致します。

◇加藤直也・本日司会をさせていただきます。

◇樫崎会社のコマージュビデオがJ・COMで放映されていますが、12月から新しいバージョンに変わります。門倉会員、瀨沼会員も友情出演してしますので。

◇岸田・大変、ごふさたして申し訳ありません。10月の誕生日の際のお祝いありがとうございました。これからどうぞよろしくお願います。

◇船江・渡辺範義会員、イニシエーションスピーチよろしくお願います。

◇金子会長・高尾警察署、古田署長様、卓話宜しくお願いします。

◇三村幹事・古田署長、本日の卓話楽しみにしております。

◇三浦・おかげ様で、国内の公式訪問が11月30日で終了しました。残るはPBGの公式訪問です。ありがとうございました。

◇田辺・誕生祝いをいただきますので。

◇樫崎・誕生日、お祝いを頂きますので。

◇森・誕生祝い!

◇大田・誕生祝いをいただきます。

◇加藤直也・本日司会をさせていただきます。

ていただきます。

◇平沼・誕生日プレゼント頂きます。ありがとうございます。

◇久保・高尾警察署古田署長、卓話楽しみにしています。

◇笠井・三祝で誕生日のお祝いをいただきます。

◇瀨上・誕生日のお祝い、ありがとうございます。

◇山本俊明・家内の誕生祝いありがとうございます。

◇小松・高尾警察古田署長、卓話楽しみにしております。

◇船江・古田署長、卓話をよろしくお願います。

東京八王子西ロータリークラブ

〒192-0083 東京都八王子市旭町14番1号

京王プラザホテル八王子8F

TEL.042-649-3751 FAX.042-649-3753

https://www.hachioji-west-rc.org

会長 金子裕二 幹事 三村裕介

広報委員会 小林孝行 浅川立憲 宮澤徳光 原 巖
平野智彦 角田昌己 末木 博



皆様の投稿をお待ちしております。お気軽にお寄せください。

アイデアを上げよう : www.rotary.org